



2011年6月27日

報道関係者各位

慶應義塾大学病院

患者様の個人情報が記録された USB メモリの所在不明の件について

この度、当病院スポーツ医学総合センター（旧称 スポーツクリニック）において、患者様の個人情報が記録された USB メモリが所在不明となっている事実が判明いたしました。現在この USB メモリの所在を確認すべく努力するとともに、事実関係を調査しております。このような事態を招き、誠に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

現状、当院で把握できていることにつきまして、次の通りお知らせいたします。

記

1. 経緯

6月17日（金）午後4時30分頃、当病院スポーツ医学総合センター（旧称 スポーツクリニック）外来において、診療情報の一部を記録した USB メモリが、個人情報を含まない他の USB メモリ1個と共に、所定の場所に保管されていないことが判明いたしました。

その後、関係者への事情聴取を行い、当該 USB メモリの所在の確認を試みましたが、現在のところ発見に至っておりません。

現在までのところ、個人情報が第三者に利用されたとの報告はありません。引き続き USB メモリの所在特定のため調査を行っております。

なお、本日、該当する患者様へ、文書によるご説明とお詫びの送付を始めました。

2. USB メモリに記録されていた個人情報

対象：1991年9月～2011年4月にスポーツ医学総合センターに受診された患者様のデータ

件数：24,459人分

内容：名前、患者 ID、性別、生年月日、電話番号、スポーツ種目、傷病名、来院日の一部または全て（住所については記録されておりません）

なお、USB メモリに記録されていた個人情報は、データベースソフトで管理されており、このソフトには ID とパスワードによるセキュリティがかけられております。従って万一、第三者がこの USB メモリを取得したとしても、所定の ID とパスワードがなければ、記載されている内容を閲覧することはできません。

3. 当該 USB メモリの保管状況

USB メモリは、関係者しか立ち入ることのできないエリアにある鍵のかかるキャビネットに保管されておりました。夜間は部屋の入口とともに施錠されています。関係者の説明によると、USB が所定の場所にあることを最後に確認したのは4月28日とのことです。

4．個人情報保護に関わる対応

患者個人情報の保護をさらに徹底するために既に行ったことは以下の通りです。

- (1) 病院内のすべての端末について、セキュリティを強化した特殊なUSBメモリ以外は一切使用できないようにしました。この特殊なUSBメモリは、診療科、部門ごとに選任された医療情報保護管理担当者を通じて病院から配布されました。
- (2) 慶應義塾大学信濃町キャンパスに勤務する教職員全員（非常勤を含む）に改めて「医療個人情報に関する誓約書」の提出を求めることにしました。

慶應義塾大学病院は、今回の事例を深刻に受け止め、教職員の一人ひとりが医療個人情報に対する意識を高め、再発防止に努めてまいる所存です。ご迷惑をおかけした患者様には深くお詫び申し上げます。

< 患者様からの本件に関するお問い合わせ先 >

慶應義塾大学病院 医療個人情報保護管理室 電話：03 - 5843 - 6165
担当：三宮（平日 8:30～17:00）

< 本発表資料に関するお問い合わせ先 >

慶應義塾大学信濃町キャンパス総務課広報担当（担当：鎌倉、吉野）
〒160-8582 東京都新宿区信濃町3-5
TEL 03-5363-3611 FAX 03-5363-3612
E-mail : med_koho@adst.keio.ac.jp